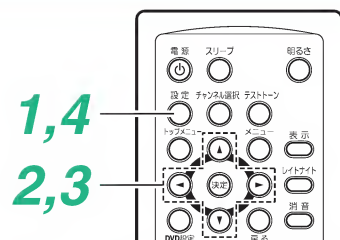


HTX-77HDX HTX-55HDX



HDMI設定のしかた



- HDMI接続している機器の電源を入れておいてください。
- テレビの入力をHDMIにしてください。



設定ボタンを押す

Setup Menu		
1. Sp Config	Subwoofer	Yes
2. Sp Distance	Front	Small
3. Level Cal	Center	None
4. Audio Adjust	Surround	None
5. Source Setup	Crossover	150Hz
6. Volume Setup	Double Bass	On
7. HDMI Setup		
8. AutoPowerDown		



▲/▼ボタンを押して「7.HDMI Setup」を選び、決定ボタンを押す

Setup Menu		
1. Sp Config	Audio TV Out	< Off >
2. Sp Distance	LipSync	Disable
3. Level Cal	HDMI Control	Off
4. Audio Adjust	Audio Return Ch	Auto
5. Source Setup	Power Control	On
6. Volume Setup	TV Control	On
7. HDMI Setup		
8. AutoPowerDown		



▲/▼ボタンを押して「HDMI Ctrl」を選び、
◀/▶ボタンで「On」を選ぶ

Setup Menu		
1. Sp Config	Audio TV Out	Auto
2. Sp Distance	LipSync	Disable
3. Level Cal	HDMI Control	< On >
4. Audio Adjust	Audio Return Ch	Auto
5. Source Setup	Power Control	On
6. Volume Setup	TV Control	On
7. HDMI Setup		
8. AutoPowerDown		



設定ボタンを押す

本機表示部に「サーチ」→「機器の名前」→「RIHD オン」と表示されたら、設定完了です。
●機器の名前を受信できないときは、「Player」、「Recorder」などと表示されます。
●接続機器が対応していないときや、接続が不完全なときは「Search...」→「No RIHD Device」→「RIHD オン」と表示されますので、接続機器をご確認ください。

「TVシステムリンク」 クイック接続ガイド

- HDMIケーブルや光ケーブルの簡単な接続で「TVシステムリンク」が実現。
- 他社TV(対応機種)のリモコンひとつでTVのスピーカーと本機のスピーカー出力の切り換えや、ボリューム調整など主要操作がメニュー画面で簡単に操作できます。
- 当クイックガイドの接続と設定で、すぐにシアターが楽しめます。

※システムリンクするTVについては本機のカatalogなどをご参照ください。

※TVのみシステムリンクさせる場合は、TVと本機を図のように接続してください。

※接続しているTV側の設定が必要な場合があります。TVに付属している取扱説明書等もご参照ください。

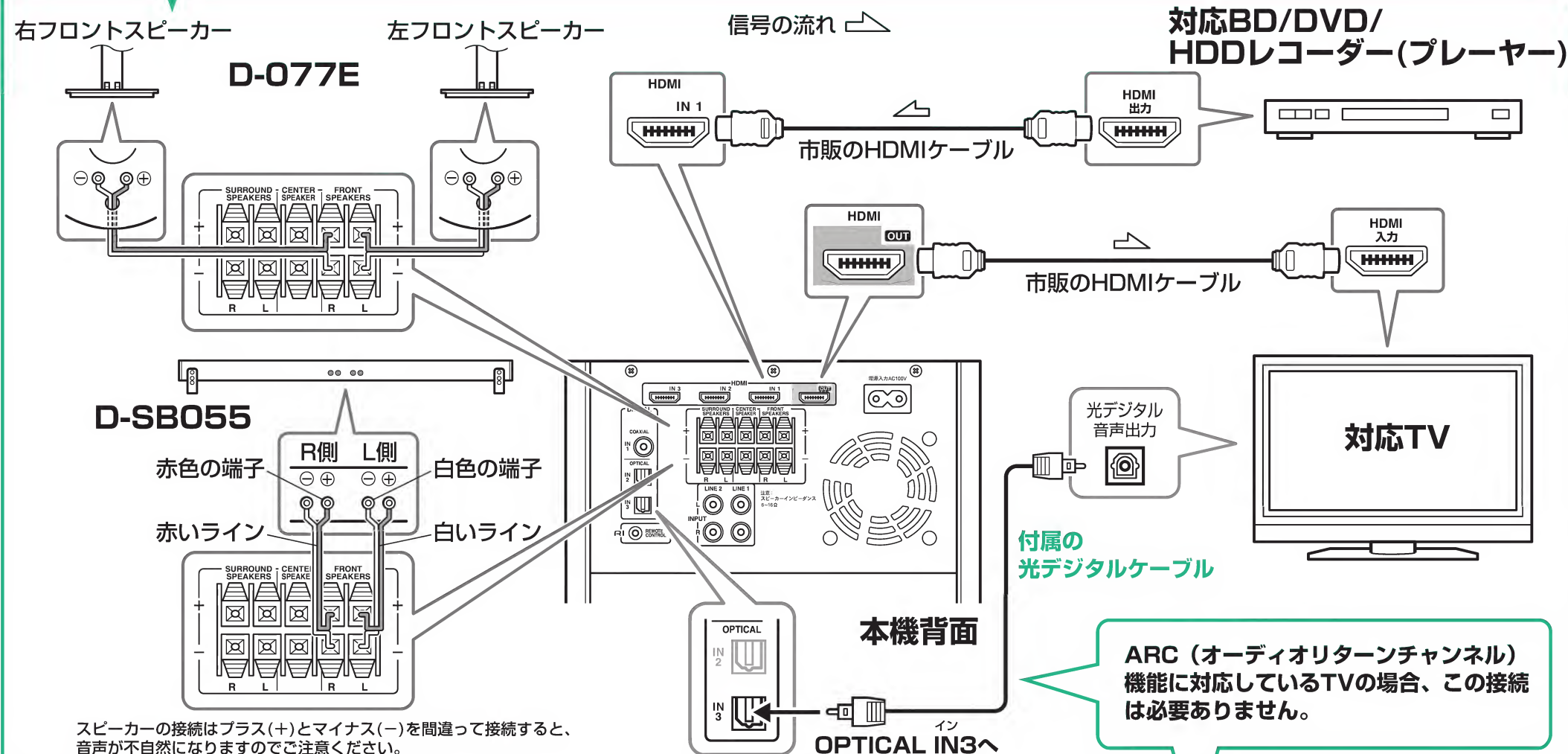
※お使いの機器によっては、すべての機能が働くわけではありません。

ONKYO®

TVとBD/DVD/HDDレコーダー(プレーヤー)をシステムリンクさせる場合の接続

※TVとシステムリンクするBD/DVD/HDDレコーダー(プレーヤー)はTVと同じメーカーの機種に限りです。

※RIHD対応機器以外との接続方法は取扱説明書の22～26ページをご覧ください。



いよいよ演奏♪

RIHD対応機種の組み合わせでは、TVの入力を切り換えたり、BD/DVD/HDDレコーダー(プレーヤー)の演奏を始めたりすると、自動的に本機の入力が切り換わります。

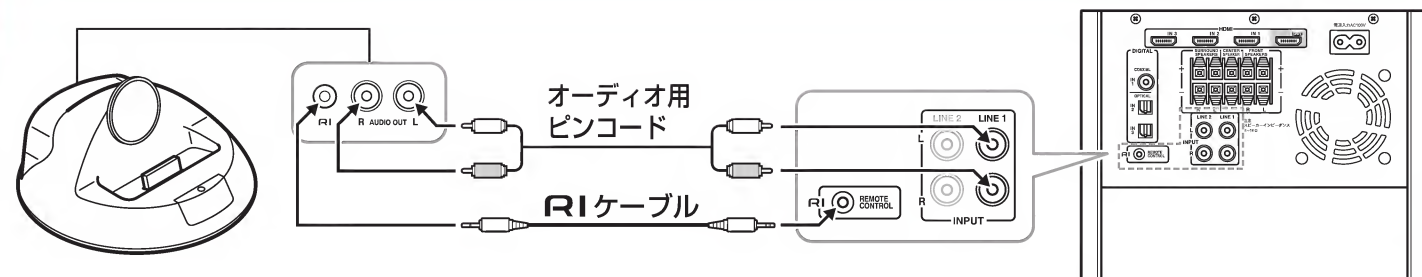
HTX-77HDX HTX-55HDX

「iPod用RIドック/ND-S1」 接続ガイド

ONKYO®

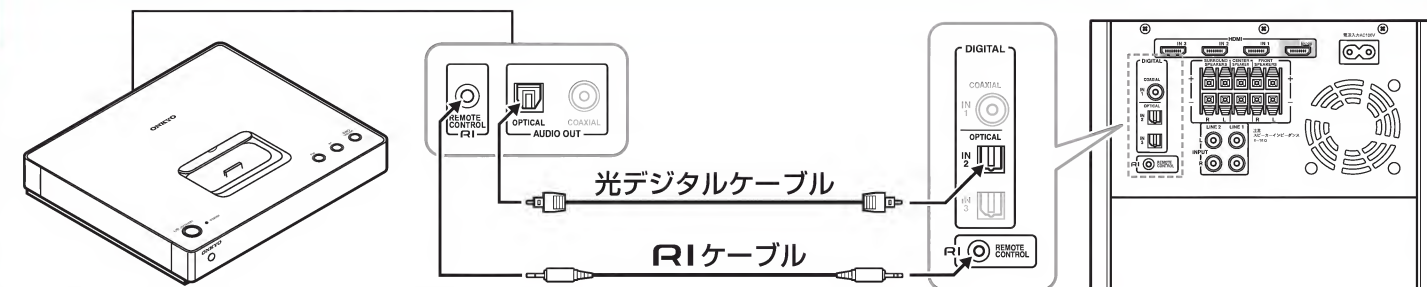
- 入力表示名はすべての入力に対して1つしか使用することができません。
iPod用RIドックとND-S1の2つをご使用になるときは、取扱説明書27ページをご覧ください。

DS-A1XPとシステムリンクさせる場合の接続



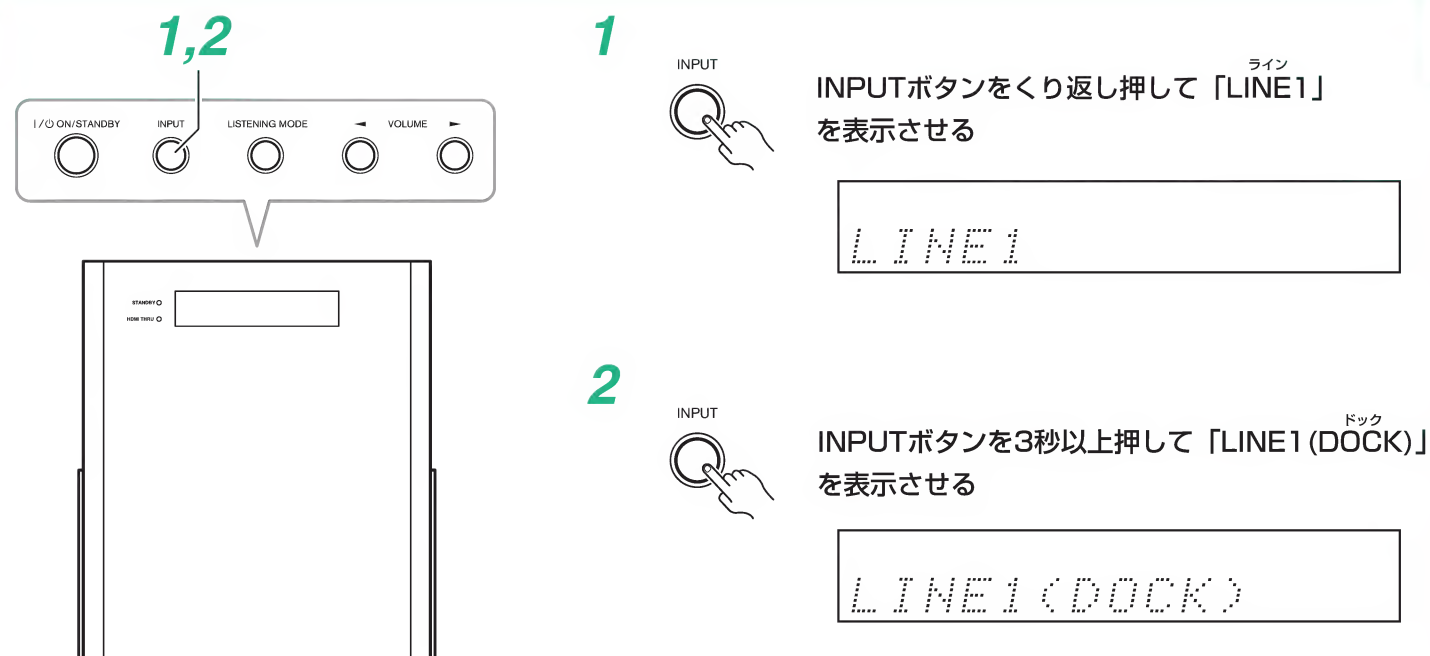
リモートインタラクティブドック(DS-A1XP)

ND-S1とシステムリンクさせる場合の接続



デジタルメディアトランスポート(ND-S1)

HTX-77HDX/HTX-55HDXの設定



HTX-77HDX/HTX-55HDXの設定

